

# 応用生態工学会 仙台 フィールド調査（R1 報告会）

『仙台湾南部海岸環境追跡プロジェクト ～東日本大震災後の海岸堤防について～』

令和2年（2020年）8月6日（木）：令和元年度の報告会（ウェビナー開催）

内容：応用生態工学会仙台では、仙台湾南部海岸環境追跡プロジェクトとして、令和元年8月31日に、仙台湾南部海岸で、市民・行政関係者・研究者で協働し、物理環境・植物・昆虫類の現地調査を行いました。この度、調査の結果について、プロジェクト参加者の皆さま等と、情報を共有するための報告会を開催します。また、令和元年の成果や課題を踏まえ、令和2年も、8月29日（土）に現地調査を実施する予定です。今年の現地調査の内容につきましても、皆様と情報共有したいと考えております。



主催：応用生態工学会（実施主体：応用生態工学会仙台）

協賛：（一社）東北地域づくり協会

後援：国土交通省東北地方整備局・宮城県・（一社）建設コンサルタンツ協会東北支部

【プログラム：2020年8月6日（木）10:00～12:00 ウェビナー開催】

10:00～10:10 開催挨拶・趣旨説明：萱場祐一（国立研究開発法人 土木研究所）

10:10～11:10 調査班の班長報告

- ・物理環境班：土井康義（（株）建設技術研究所）・佐藤高広（（株）復建技術コンサルタント）
- ・植物班：樋村正雄（いであ（株））・沖津二郎（応用地質（株））
- ・昆虫班：町田禎之（（株）建設環境研究所）

11:10～11:35 質疑応答

11:35～11:55 R2 調査の方針等：萱場祐一

11:55～12:00 閉会挨拶：萱場祐一

※今回のウェビナー（Zoom）の参加者につきましては、アクセス数の関係で、令和元年のフィールド調査の参加者、応用生態工学会仙台の関係者等に限定させていただきます。ご了承ください。参加者の方には、ウェビナーのURL、パスワード等を、事務局よりメールでご連絡いたします。Zoomへアクセスできない参加者のために、YouTubeでも同時配信予定です。

※ウェビナー参加者については、応用生態工学会仙台が受講証明書を発行いたします。

※YouTubeで同時配信しますが、講演では貴重種の位置情報も報告されるため、YouTubeのURLの連絡は、参加者に限定させていただきます。

プロジェクト趣旨：仙台湾南部海岸では、平成23年3月に発生した東日本大震災の津波災害を契機に、海岸堤防の見直しを行い、『緑の防潮堤』を含む海岸堤防の復旧を進めてきており、海岸復旧工事は概ね終了した。当初期待されていた植生および周辺生態系の状況は、施工後数年のモニタリング調査で概ね把握されたが、課題も確認されており、その他の環境変化は、長年のモニタリング調査により確認する必要がある。本エリアにおける築堤後の環境変化に関して、応用生態工学的な側面から長期的にモニタリング調査を実施し、復興事業における環境保全の在り方や今後の課題についての提言を行う。仙台市エリアではNPOによる市民活動として、仙台湾南部海岸をフィールドとして定期的なフットパスを開催しており、将来的には、それらの団体を巻き込んでの地域イベントとして想定している。本イベントはそのための予備調査の位置づけでもあり、今後のモニタリングの可能性を確認し、効果的・効果的な手法を検討する。

# ウェビナー参加者の皆様へ（参加にあたっての留意事項）

応用生態工学会仙台  
応用生態工学会情報サービス委員会

## 参加者の皆様へ

### 1) 基本的事項

- ・応用生態工学会では、今回初めて、ウェビナー（Zoom）を開催します。事務局では事前テストを行いますが、アクセス者数 50～100 名の管理は初めてです。操作に不手際が起きる可能性もあり、配信中に何らかのトラブルが発生する可能性もあります。ご理解のほど、よろしくお願い致します。
- ・速度低下対策として、有線 LAN が利用可能な方は、有線 LAN でご参加ください。パネリストの方は特に、ご配慮をお願いします。
- ・ウェビナー参加者へは、事務局より、ウェビナー URL をメールいたします（開催日の数日前を予定）。URL をクリックし、サイトが開きましたら、お名前とメールアドレスを入力してください。ウェビナーへのアクセス許可はメールアドレスで管理します。メールアドレスは各自のメールアドレスです。ウェビナー URL をメールする際には、YouTube のライブ配信アドレスもご案内します。
- ・ウェビナーの参加にあたっては、各自の PC 等に Zoom がインストールされます。なお、今回のアクセスはメールアドレスで管理されるため、Zoom のアカウント未登録でも参加できます。
- ・ウェビナーへの参加は、スマートフォンの Zoom でも可能です。なお、スマートフォンの場合、ホストと参加者のビデオが on として利用した場合の通信量は 1 時間で約 500MB という情報があります。参加者のビデオが off の場合、通信量は 500MB より少なくなります。Zoom の表示画面を小さくする「詳細→ミーティングを最小化」ことで、通信量を節約する方法もあります。

### 2) 発表者等への質問

- ・発表者への質問は、「挙手」機能でお願いします。チャット機能は使用しないでください。挙手者の指名は、事務局で対応します。時間の制約で、全ての挙手に対応できない場合もあります。ご理解のほど、よろしくお願い致します。

### 3) 受講証明書

- ・ウェビナー参加者について、希望者には受講証明書（応用生態工学会仙台の自主発行）を発行します。講演最後に投票（アンケート）を行いますので、受講証明書の希望者は「受講証明書希望」を選択してください。後日、事務局からメールで PDF をご送付いたします。なお、受講証明書は、事務局が設定する一定以上の時間、ウェビナーに参加された方を対象に発行いたします。参加時間はアクセスログで確認します。一つのアドレスから複数人で参加された場合は（例えば、会議室でプロジェクター投影）、事務局までメールでご連絡ください。事前にアドレスが登録されている方については、発行いたします。

## 2. パネリストの皆様へ

- ・パネリストの方については、ウェビナーに入室頂いた後に、ホスト側でパネリスト設定に変更します。
- ・同じ部屋から 2 人以上（接続機器 2 台以上）でアクセスされる場合は、ハウリング対策として、イヤホン又はヘッドホンを必ず使用してください。また、同じ PC での YouTube のライブ配信の閲覧は避けてください。
- ・パネリストの方は、カメラ・マイクが自身で操作が可能となります。他の方の発表中はマイク・カメラを OFF にしてください。なお、パネリストの方のマイクから不要な音声が漏れていると判断された場合は、ホスト側でマイクを off にする場合があります。

## 3. 一般参加者の皆様へ

- ・一般参加者につきましては、カメラ・マイクは OFF 設定での参加となります。カメラ・マイクの OFF は、ホスト側（事務局）で設定いたします。